

7804-0011 ライチェックボード 取扱説明書



実際にボールを打ってクラブのライ角をチェック！

ボードの上でボールを打つと、マーキングがヘッドのソールに残り、ゴルファーがインパクトする時のシャフト角度に対して、クラブのライ角が適切かどうか、またどちらに偏っているか、簡単に判別できます。ゴルファーそれぞれに合った、正しいライ角を見つけ、効果的なフィッティングを実施することが可能です。

ソールに目盛を備えたライ角フィッティング専用ヘッド、ジオテック GT Fit Iron(品番:1415-26)と組み合わせてご利用頂くと、さらにフィッティングの幅が広がります。

⚠ 注 意 ※ご使用前に、必ずお読み下さい！

- ゴルフクラブのスイングや、ボールを打つ際は、周りに人や障害物が無いことを確認し、十分なスペースを確保して下さい。
- 使用時は、表裏に注意して、必ず細かなシボのような凹凸がある面を上面に、凹凸の無い面を下面として置いて下さい。
- 芝、人工芝等、ある程度のクッション性があり、ダフった場合の衝撃を吸収しやすい場所に置いて使用して下さい。
- ボードが動いて危険ですので、クッション性が無く、硬い地面上での使用は絶対にお止め下さい。
- 本品は、ウッド系を除いた、アイアン、ウェッジ、ユーティリティ等の、ティーアップせず、地面からターフを取って打つタイプのクラブを対象としています。
- クラブのソール面と、本品のシボのある上面との接触以外の形(本品の外周部をクラブで叩く等)で使用すると、マーキングがつかず、怪我やクラブの折損、ボードの割れの原因になります。ボードへの力の加わり方によっては、割れる際に、飛び散る場合もあり、大変危険ですので、十分にご注意下さい。
- ヘッド、本品共に水気を帯びていない、乾いた状態で使用して下さい。
- 一般的な仕上げであれば、クラブのソール面についたマーキングは、容易に擦り落とせますが、特殊な仕上げの場合、痕跡が残る場合があります。

使用方法 ■ご使用前に、上記の注意事項をよくお読み下さい。

表裏に注意して、ボードを人工芝等の上に置き、ボールをその上に直接置いて、打球して下さい。打つ毎にソールを確認し、必要に応じて、一旦擦り落とし、再度打球して付着位置に再現性があるか、確認して下さい。再現性のあるマーキングの位置傾向に応じて、下図を参照してフィッティングの方向性を判断し、クラブの調整やヘッド交換等を実施し、再度、ライチェックをしてマーキングが適正位置に付着すれば、完了です。

■クラブのライ角が....

アップライト過ぎる



ライ角が適正でないため
ボールは左へ。

適正



ライ角が適正なら
ボールは狙った方向へ。

フラット過ぎる



ライ角が適正でないため
ボールは右へ。

